

TOPIC 『第2回 地域医科歯科医療連携研修会』 開催のご報告

令和4年3月21日（月・祝）、オンラインにて『第2回 地域医科歯科医療連携研修会』を開催いたしました。和泉市、泉大津市、岸和田市の歯科医師会の先生方、歯科衛生士の方々、当院職員併せて、計57名がご参加くださいました。感染状況を鑑み、ハイブリッド（対面＋オンライン）開催から急遽オンライン開催に変更になったにも関わらず、ご参加いただいた皆様には心よりお礼申し上げます。

研修会の開催を通して地域の先生方や多種職の皆様に当院の取り組みを知っていただき、より良い連携ならびに情報提供を行っていく所存です。



ご報告

この度、和泉市立総合医療センターは令和4年3月24日付で大阪府知事から地域医療支援病院の承認を受けました。これもひとえに地域医療機関をはじめ関係機関の皆さまからのご支援、ご指導の賜物と厚く御礼申し上げます。今後も地域医療機関との連携を図りながら、地域の中核病院として急性期医療と専門性の高い医療の提供に努めてまいります。

お知らせ

形成外科外来よりお知らせ

2022年4月より**完全予約制**とさせていただきます。患者さまをご紹介いただく際は、地域連携センターを通してご予約をお取りください。地域の医療機関関係者の皆様方には多大なご不便ご迷惑をお掛けしますが、地域の中核病院として医療提供体制の維持を図るための苦渋の決断であることをご理解いただきますようお願い申し上げます。

4月の休診・代診について

休診・代診については、ホームページ（休診案内）をご確認いただくか、地域連携センターまでお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。



和泉市立総合医療センター 地域連携センター
月～金曜日 9:00～19:00まで
土曜日 9:00～13:00まで
(但し祝日・年末年始の休日は除く)
TEL:0725-41-3150 (直通)
FAX:0725-41-2513 (直通)

地域連携センターだより

発行/和泉市立総合医療センター 地域連携センター（毎月1回発行）
電話/直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331
FAX/直通 0725-41-2513



～ 専門・認定看護師のご紹介 ～

大切にしていること

いつも**笑顔**で、話しやすい雰囲気作り



乳がん看護認定看護師
白井 雅美

お仕事紹介

乳腺外科を含めた外科病棟に在籍し、週2回乳腺外科外来で医師の診察に同席しています。告知や治療方針決定時の心理的ケアから、術後の身体的なケア、治療と生活の両立支援など外来と病棟、他職種との連携を行い、切れ目のない看護を実践しています。

認定看護師を目指したきっかけ

乳がん患者さんは年代層も幅広く、ライフサイクルによって様々な不安や問題を抱えています。専門的知識をもって多様な問題にも対応し、その場だけでなく継続して寄り添える看護師になりたいと思い目指しました。

医療関係者の皆様へ

昨年度当センターで初めての「乳がん看護認定看護師」となりました。乳がんは5～10年と長きに渡り、治療や経過観察が必要な疾患です。そのため治療と生活の両立が重要となります。地域で質の高い医療を受けながらも、その人らしい生活を送ることができるよう、他職種や地域の皆様との連携を行い、多方面から乳がん患者さんを支援していきたいと思っています。

ご挨拶

春陽麗和の好季節、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。私が院長となりすでに3年が経過しました。この3年間で病院は大きく発展したと自負しておりますが、多くの課題も見えてきました。

令和3年度のご挨拶で、ゲノム医療が実現できていないことをお詫び申し上げましたが、令和3年4月1日付けて「国指定地域がん診療連携拠点病院」として認定され、また8月に「がんゲノム医療連携病院」として指定されました。これを受けすでにゲノム医療は開始しております。また血液内科のクリーン・ルーム増床についても令和3年9月に工事が完了し現在フル稼働している状況です。令和4年4月には「地域医療支援病院」の認定を受け、さらに地域と結びついた医療を実践してまいります。

さてCOVID-19パンデミックは、様々な医療における問題を教えてくれました。一番大きな教訓は地域中核病院であるはずの当センターが、この規模のパンデミックを想定できていなかったことです。例えば外来部門においては、発熱を診断するブースに十分な場所を確保できていません。また当センターには多くの専門医が在籍していますが感染症専門医は不在です。

現時点での最大の心配要因は東南海地震です。これは各自治体が全力で取り組んでおり準備期間

も十分にあったので初期対応については問題がないのかもしれませんが。幸い和泉市は海に面していないので、津波に関しての被害は大きくないと想定されています。とは言っても海岸地域からの患者の受け入れ、重症患者の一次受け入れと後方病院への搬送等中継病院としての役割は大きいものと予測できます。

通常のがん医療や専門医療、地域連携は非常に重要であり病院の根幹ではありますが、年単位のパンデミック対応、地域に貢献するワクチン接種、突然の災害医療への準備も当センターに求められる重要課題と考えています。どうか今年度もご支援のほどよろしくお願いいたします。

和泉市立総合医療センター

病院長 松下 晴彦



11月3日(水)災害訓練にて

和泉市立総合医療センター 病院長

呼吸器内科 松下 晴彦 (まつした はるひこ)

〈資格〉

日本内科学会認定内科医/日本内科学会総合内科専門医
日本呼吸器学会専門医 /日本呼吸器学会指導医
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医

入退職医師のご案内

令和4年3月末付け 退職常勤医師

呼吸器内科	小林 真晃	消化器外科	坂下 克也
腫瘍内科	中野 雄介	呼吸器外科	福田 祥大
腫瘍内科	寺嶋 応顕	皮膚科	鈴木 瑛子
循環器内科	中村 泰浩	皮膚科	村上 亜未
肝胆膵内科	岡田 真穂	整形外科	福嶋 宏隆
内分泌・糖尿病内科	小川 誠人	整形外科	金 裕学
消化器内科	栗本 真之	整形外科	武内 晋司郎
脳神経内科	道浦 徹	歯科口腔外科	藤下 陽平
脳神経外科	岩倉 倫裕	一年次研修医	末澤 理玖
小児科	山本 なぎさ	一年次研修医	土居 龍一郎

令和4年4月末付け 入職常勤医師

呼吸器内科	たけだ 武田 倫子	呼吸器外科	おいき 老木 華
呼吸器内科	かどたに 門谷 英昭	歯科口腔外科	みつ井 三ツ井 諒
腫瘍内科	おかべ 岡部 崇記	整形外科	もりつ 守津 汀
循環器内科	ふじわら 藤原 良亮	整形外科	こじま 小島 孝仁
循環器内科	こだま 児玉 侑香	整形外科	くぼた 窪田 直弥
肝胆膵内科	むらまつ 村松 敏郎	消化器外科	もり 森 拓哉
消化器内科	はら 原 茜	救急科	きたざわ 北澤 康秀
消化器内科	つつい 筒井 和麻	一年次研修医	たばた 田畑 健人
小児科	にしむら 西村 圭祐	一年次研修医	せきもと 関本 陽菜
小児科	ふるかわ 古川 良樹	一年次研修医	つかもと 塚本 遥香
緩和ケア内科	かわはら 川原 玲子	一年次研修医	くどう 工藤 史佳
皮膚科	とうごう 東郷 さやか	一年次研修医	かのう 加納 千聖
皮膚科	たにぐち 谷口 江利菜	一年次研修医	さきた 崎田 美雪
総合診療科	な 名 嘉 祐貴		

令和4年3月31日(木)時点